

「企業と労働者を守るメンタルヘルス対策を考える」をテーマに

平成28年度

名北・尾北労働災害防止大会

開催

去る3月1日、名北・一宮・津島・瀬戸・江南の各労働基準協会主催、名古屋北・一宮・津島・瀬戸・江南各労働基準監督署、春日井市、小牧市、春日井・小

牧・江南・犬山各商工会議所後援のもと、小牧勤労セクターにおいて「平成28年度名北・尾北労働災害防止大会」を開催しました。

同大会は、5協会の各管轄地域の全業種を対象に行い、事業主、安全衛生・労務人事担当者及び

現場の第一線監督者など約250名が参加しました。当日は、はじめに当協会細江秀喜春日井支部長（愛知電機㈱取締役管理本部長）による開会挨拶、瀬戸労働基準監督署 福永富夫署長による大会挨拶がありました。その後、瀬戸労働基準監

督署 貞方豊安全衛生課長より「労働災害発生の現状と問題点について」と題し、名北・尾北地域の労働災害発生状況や災害発生の事例について安全講話がありました。続いて、ひまわりクリニック 永松香医師より「医師から見る！メンタルヘルス対策について」と題し

た特別講演がありました。その後、瀬戸労働基準監督署 貞方安全衛生課長、ソニーグローバルマニユファクチャリング&オペレーションズ㈱人事総務部門人事総務2部3課 谷岡修統括課長、㈱愛知銀行経営管理 加藤政宏副部長の3氏をパネリストに迎え、フロリーツシユ社労士事務所 所長・当協会メンタルヘルス相談室長で産業カウンセラー・特定社会保険労務士の新美智美氏がコーディネーターとなり、パネルディスカッションが行われました。パネルディスカッションでは「事業場におけるメンタルヘルス対策の推進について」をテーマに、それぞれ異なる立場において、活発な意見交換が行われました。

最後は、津島労働基準協会 石井政春専務理事の閉会挨拶をもって、セミナーは盛会裏に終了しました。



名北・尾北労働災害防止大会
(小牧勤労センター)



貞方安全衛生課長



福永瀬戸労働基準監督署長



新美産業カウンセラー



永松医師



加藤副部長



谷岡統括課長



石井専務理事



細江春日井支部長